

被災地市民交流会シンポジウム・プログラム

「神戸・台湾・中越—それぞれの災害・そして復興—」

阪神・淡路大震災、台湾 921 大震災、八八水害、中越大震災など。様々な災害を乗り越えてきた人たちが一同に集まり、様々な復興を共有し、そして様々な思いを伝え合い、地域・国を超えて、どのようなことを伝えていくべきなのかについて、会場みんなで討論していきます。

日時：平成23年1月16日（日）13時から16時30分まで

会場：神戸市立地域人材支援センター1階 1-1多目的室

- 主催者あいさつ（シンポの主旨説明 パネラー紹介） 13:00
被災地市民交流会・世話人代表 垂水英司
- 台湾からの報告
- 「災害社会と非営利組織—八八水害と旗美社区大学を例として」 13:10
旗美社区大学主任 張 正揚
- 中越からの報告
- 「災害発生後の集落移転について」 14:10
新潟大学准教授 福留 邦洋
- 《休憩》 14:40
- みんなで討論！ 14:50
〈コメンテーター〉
新故郷文教基金会執行長 顔 新珠
(財)山の暮らし再生機構副理事長 平井 邦彦
- 終了 16:20

全体司会：天川佳美
通訳：陸超、藤原、王美蘭

発表者紹介

顔新珠（イエン・シンヅユ）

台湾文化大学新聞学科卒業後、雑誌「人間」、雑誌「天下」の撮影記者となる。1999年には廖嘉展とともに台湾南投県埔里鎮において新故郷文教基金会を設立したが、その数カ月後 921 大地震が発生し、復興支援に取り組みながら当地に根を下ろした。2001 年からは新故郷文教基金会執行長に任ずるとともに、雑誌「新故郷」の記者、編集者を担った。震災後は地域の再建支援活動が続け、住民とともに桃米地域の生態観光村づくり、第 2 地区震災復興まちづくりセンターの活動などを行った。また、神戸のペーパードームの台湾移設について、廖嘉展とともに中心的役割を担った。著作に、「地動の花蕊—台湾 921 地震 地域再建物語」、「紙教堂 PaperDome 新故郷」などがある。



張正揚（ザン・ジョンヤン）

1970 年高雄県美濃生まれ。台湾大学機械学科で学ぶ傍ら、最初の客家サークル「台大客家社」を設立した。卒業後、故郷に戻りボランティア活動を開始、台湾地域創造の草分けの一つで、反ダム運動に取り組んだ美濃愛郷協進会の総幹事などを務め、現在も同協進会の常務理事である。2001 年には高雄県社区大学（社区大学とは民間主導で全国展開する生涯教育機関で 10 年以上の歴史を持つ）の主任秘書に就任、台湾で最初の農村における社区大学として旗美社大を設立した。現在は、その旗美社大の主任を務める。八八水害後は、旗美社大内に莫拉克（モーリコット台風）社区再建センターを設置し、行政院文化建設委員会の社区組織再建支援チームの第 2 地区責任者を務めるなど、復興の支援に尽力している。

平井 邦彦（ひらい くにひこ）

1944 年広島県東広島市生まれ。東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程修了。工学博士。専門は都市計画、都市防災。（株）防災都市計画研究所、（財）都市防災研究所、長岡造形大学教授を経て、2010 年 4 月から（財）山の暮らし再生機構副理事長。長岡造形大学名誉教授。防災とまちづくりの観点から酒田大火など数々の災害調査・研究に取り組む。新潟県中越地震（中越大地震）では、復興計画の指針となる復興ビジョンの作成に注力するなど発生直後から携わる。新潟県防災立県推進戦略顧問、新潟県中越大地震復興推進アドバイザー、（社）中越防災安全推進機構理事などの委員を務めるとともに、現在は旧山古志村に在住し、日々変わりゆく被災地の中で生活している。





福留 邦洋（ふくとめ くにひろ）

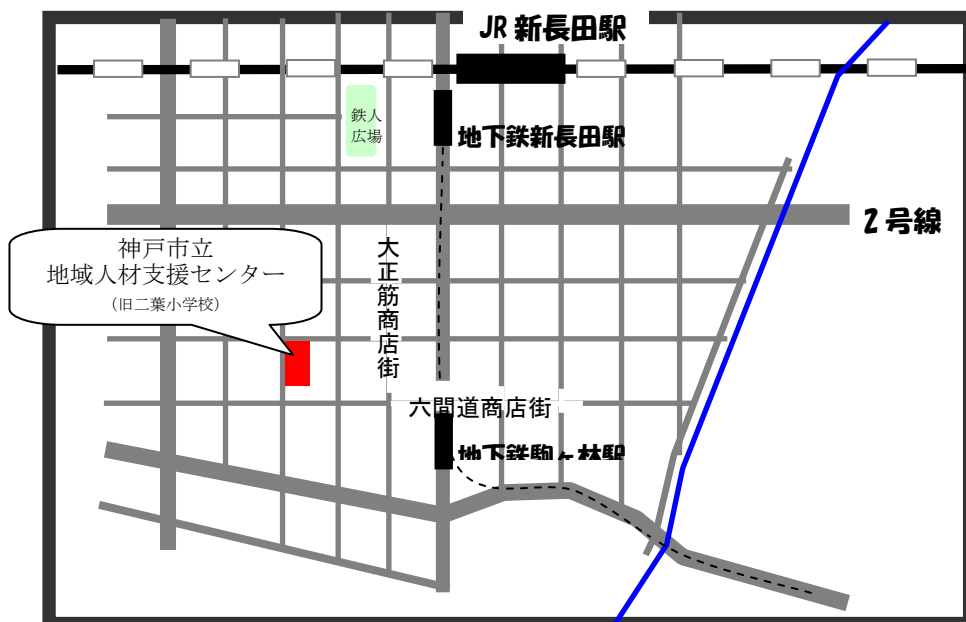
1970年神戸市東灘区生まれ。東京都立大学大学院都市科学研究科博士課程単位取得退学。博士（都市科学）。日本学術振興会特別研究員、人と防災未来センター専任研究員を経て、2006年5月から新潟大学災害復興科学センター特任准教授（現職）。専門分野は地理学、都市計画、都市防災。主な著書『大震災以後』（共著・岩波書店、1998）、『復興コミュニティ論入門』（分担執筆・弘文堂、2007）。大学院生時代に阪神・淡路大震災の調査を行い、人と防災未来センター在籍時に日本国内で発生したさまざまな災害に関わり、現在は主に新潟県中越地震（中越大震災）の被災地における復興活動に携わっている。山古志や小千谷など復興の現場に通い、地域づくりに関わることを重視している。

会場案内

神戸市立地域人材支援センター

〒653-0042 神戸市長田区二葉町7丁目1番18号

電話：078-646-8128



<主催> 被災地市民交流会

被災地市民交流会
野田北ふるさとネット
市民まちづくり支援ネットワーク
神戸防災技術者の会 (K-TEC)
東アジアまちづくり研究会